

## 2023年度第4回西日本放送番組審議会

開催年月日 2023年7月11日(火) 14:00~16:00  
開催場所 西日本放送岡山本社 3階会議室  
委員の出欠 委員総数 8名  
出席委員数 4名

### 出席委員の氏名

西原義一	委員長
佃昌道	委員
森下聖史	委員
上條智子	委員

### 欠席委員の氏名

岡田佳子	委員
古市聖一郎	委員
多田和仁	委員
宮崎誠司	委員

### 社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
竹内陽一郎	(取締役営業統括 業務推進局長)
中川弘之	(岡山本社中国総支社長)
和家剛	(報道制作局長兼報道業務部長)
吉田剛	(報道制作部長)
伊達典子	(報道制作部)

### 事務局

田中克士	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

## 2023年度第4回番組審議会議事次第

開催日 2023年7月11日(火) 14:00~16:00  
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

### 〔議 事〕

議事進行 西原義一委員長  
社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 テレビ番組  
『 あの日は消えない  
ーヒロシマ被爆者は今ー 』
2. 質疑応答

### 〔参考資料〕

- 2023年度第1回番組審議会議事録
- 社報 No. 476
- タイムテーブル 夏号
- 視聴者対応 5月
- BPO報告 No.253
- 民間放送(新聞)6月12日

### 〔次回開催予定〕

開催日 2023年9月5日(火) 14:00~16:00  
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

### 議 題 テレビ番組

#### 開局70周年企画 『 たねをまこう 』

- |                      |            |          |
|----------------------|------------|----------|
| ① どうつなぐ…地域の伝統        | (香川 関子靖代アナ | 2月14日放送) |
| ② 伝統つなぐアメリカ人の挑戦 郷原漆器 | (岡山 山本紘士記者 | 5月 2日放送) |
| ③ 卒業はセーラー服で          | (香川 中川理恵記者 | 3月21日放送) |
| ④ 外国人との共生めざして        | (岡山 守山 聡記者 | 5月16日放送) |
| ⑤ 芸術で育む子どもの可能性       | (香川 沼本友紀記者 | 7月25日放送) |
| ⑥ 未来へ受け継ぐ伝統野菜        | (岡山 松井直樹記者 | 8月 8日放送) |

以上

#### 【2023 年度第 4 回議事概要】

今回はテレビ番組『あの日は消えないーヒロシマ被爆者は今ー』を視聴していただきました。

委員からは、ご出演いただいた方それぞれが重みがあるというか、ストレートに経験を語っておられ、素晴らしく心に響く番組だったと思う。

今回は G7 と若干絡めた番組だったので、もともとは広島の前爆と合わせた番組だが、どちらかという戦争の方にポイントをずらした方が今の人にはヒットするのではないかという気がした。

どちらかという対照的な 2 つの事象をうまく番組にされていたというふうに思った。やはり 2 つあって、後者の方の被爆者というのが差別に遭っているとか、そういう心配があるとか、やはりそれが前爆の問題点であるし、怖いことだという話なので、それも大事な話だと思うので、そういうところもしっかりと捉えられていたような気がする。

核による影響はその日だけでなくずっと続くということで、単なる戦争と被爆による戦争とは大きな違いがあるだろうと思っている。核を使った戦争は人類を滅ぼすような話になりかねない。単なる戦争と核を使った戦争では大きな差があるように思う。そう意味では被爆による戦争はこういう悲惨さが伴うんですよということをこの番組の中でもうひと工夫あってもよかったのかなと思う。との意見がありました。

担当者からは、お二人がとても対照的だったので狙いがあるとすればお二人の被爆者の人生を描くことで、少し違う 2 人を描きつつ、戦争の悲惨さを伝えられるのではないかと考えました。ただ、とても 30 分で 90 年を超えられた方の人生と抱えられてきたものの痛みは描けないだろうと思いましたが、今でも描けないと思っています。

核もそうですが、戦争自体を無くさなければいけないという思いで伝えさせてもらおうと思っています。との回答がありました。